

2026年5月15日

各位

会社名 株式会社スクロール
代表者名 代表取締役社長 鶴見 知久
(コード番号：8005 東証プライム市場)
問合せ先 経営統括部経営企画課長 松田 健
(TEL. 053-464-1114)

「スクロールグループ統合報告書 2026」発行のお知らせ

当社は、このたび株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様に向けて、「スクロールグループ統合報告書 2026」を発行し、当社コーポレートサイトに公開いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「スクロールグループ統合報告書 2026」について

統合報告書は、ステークホルダーの皆様へ、当社グループの中長期的・持続的な価値創造に向けた取組みをご理解いただくためのコミュニケーションツールとして毎年発行しております。

当社グループはこのたび、新たなコーポレート・アイデンティティのもと、目指すべき企業像を「すべての『欲しい』を解決する Direct Solution Company」として再定義いたしました。今回の「スクロールグループ統合報告書 2026」では、長年の事業で培った「顧客理解」を起点に、ビジネス・暮らし・社会の課題を最短・最適な方法で解決する「価値創造ストーリー」を詳しく紹介しています。ぜひご一読いただき、未来へ挑戦し続ける当社グループの姿をご理解いただけますと幸いです。

2. 主なトピックス

- ・CEOメッセージ：ソリューション企業への変革という戦略的転換点を踏まえ、2029年度に向けた中長期ビジョン・定量目標達成への決意を表明しています。
- ・社外取締役インタビュー：社外取締役2名に、グループシナジーの創出やガバナンスの実効性について、現場視点と経営視点の双方からお話をうかがいました。
- ・財務・情報システム戦略：CFOによる資本効率重視の経営方針や、新マテリアリティ「DXの推進」に向けたCIOのAI活用戦略を詳述しています。



表紙



CEOメッセージ



価値創造プロセス



財務戦略



社外取締役インタビュー

3. 「スクロールグループ統合報告書 2026」公開URL

■株式会社スクロール コーポレートサイト | 統合レポート <https://www.scroll.jp/ir/annual/>

今後も、統合報告書やコーポレートサイト等を通じて情報開示を充実させることで、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図り、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

以上